

2012年5月9日

報道関係各位

興和株式会社
田辺三菱製薬株式会社

高コレステロール血症治療剤「ピタバスタチンカルシウム」 インドネシアにおける販売開始に関するお知らせ

田辺三菱製薬株式会社（本社：大阪市、社長：土屋 裕弘、以下「田辺三菱」）の連結子会社であるタナベ インドネシア（本社：インドネシア ジャカルタ首都特別州）は、5月1日、興和株式会社（本社：名古屋市、社長：三輪 芳弘、以下「興和」）との独占的開発・販売実施権の許諾に係るライセンス契約に基づき、インドネシアにおいて、高コレステロール血症治療剤「ピタバスタチンカルシウム（一般名、以下「ピタバスタチン」）」（日本国内での販売名：リバロ錠）の販売を開始しましたのでお知らせいたします。

ピタバスタチンは、日産化学工業株式会社にて原薬が創製、製造され、興和によりグローバル展開（開発、製剤製造、販売、他社提携など）が独占的に実施されています。強力なLDLコレステロール低下作用を示す新規 HMG-CoA 還元酵素阻害剤としてストロングスタチンに位置づけられ、その優れた脂質異常改善効果以外にも数多くの知見により、長期使用での安全性、薬物相互作用発現の低減、糖尿病合併時の有用性等が確認されています。国内では2003年7月に製造承認を取得し、同年9月より販売を開始しており、日本における2010年度のリバロ錠の売上高は450億円に達しました。

興和は、ピタバスタチンを核とした医薬品事業のグローバル展開を目的に、海外における医薬品開発ならびに商品化を積極的に推進しています。これまでに、米国および中国をはじめとする各国で上市しており、2011年5月には、欧州初となるスペイン、2012年2月には、中南米地域ではじめてとなるメキシコでの販売を開始しました。ピタバスタチンのグローバルでの販売国は、今回のインドネシアでの上市により10ヶ国目となり、今年中には世界五大陸での上市を予定しています。

田辺三菱は、海外医薬品事業展開の推進に取り組んでおり、米欧では腎領域治療薬の上市に向けた自販体制の整備やプレマーケティング活動を展開する一方で、アジア地域における事業基盤の強化と自販品目の拡大を推進しています。今回の上市では、現地法人であるタナベインドネシアの優れた営業力および循環器領域の十分な実績、経験並びに既存製品との高いシナジー効果により、早期の市場浸透および売上の最大化をめざします。

両社は、本協業を通じ、ピタバスタチン事業の最大化の実現に向け、今後も拡大が見込まれるアジア地域における国際事業展開のより一層の強化に努めてまいります。

【ご参考】ピタバスタチンのグローバル展開

国名 地域名	状況	上市(予定)時期	販売提携先
日本	上市	2003年 9月	興和創薬株式会社、第一三共株式会社
韓国	上市	2005年 7月	JW チュンウェ製薬株式会社
タイ	上市	2008年 1月	バイオファーム・ケミカル
中国	上市	2009年 7月	1
米国	上市	2010年 6月	2
スペイン	上市	2011年 5月	レコルダッチ、エステベ
ポルトガル	上市	2011年 6月	レコルダッチ、デルタ
他 欧州	3	2012年	KPE、レコルダッチ
レバノン	上市	2011年 3月	アルゴリズム
他 中東 北アフリカ	申請準備中	2013年	アルゴリズム
メキシコ	上市	2012年 2月	イーライリリー・アンド・カンパニー
インドネシア	上市	2012年 5月	タナベ インドネシア
台湾	承認	2012年	台田薬品股份有限公司
中南米	申請中	2012年	イーライリリー・アンド・カンパニー
オーストラリア	承認	2012年	アボット

※1 中国の医療機関、医師への適正使用の情報提供および情報収集活動につきましては、興和の100%子会社である興和(上海)医薬諮詢有限公司を通じて進めております。

※2 米国につきましては、興和の米国販売子会社 Kowa Pharmaceuticals America, Inc. (本社:米国アラバマ州)が販売し、イーライリリー社がコ・プロモーションを行います。

※3 欧州各国での状況は以下のとおりです。

【承認】

アイルランド、イギリス、オランダ、スウェーデン、ノルウェー、フィンランド、フランス、ベルギー、ドイツ、ギリシャ、キプロス、オーストリア、ポーランド

【申請中】

イタリア

以 上

本件に関するお問い合わせ先	
興和株式会社 広報第二部 TEL: 03-3279-7392	田辺三菱製薬株式会社 広報部 TEL: 06-6205-5211

本リリースの同時配布先: 重工業研究会、大阪化学工業記者クラブ、名古屋経済記者クラブ、
本町記者会、道修町薬業記者クラブ